

PCSJ2019 & IMPS2019

第34回画像符号化シンポジウム& 第24回映像メディア処理シンポジウム 論文募集

画像符号化シンポジウム(PCSJ)と映像メディア処理シンポジウム(IMPS)は、それぞれ34回と24回を迎えます。本年も、霊峰富士山を間近にいただく温泉や高原のさわやかな空気を味わえる御殿場高原ホテルでの開催となります。また、魅力的な招待講演、特別企画のコンペティションを予定しております。シンポジウムでの発表を中心に、和文論文誌Dにおいて「画像符号化・映像メディア処理」特集号を計画しておりますので、是非ご投稿、ご参加頂きたくご案内申し上げます。

画像符号化シンポジウム

符号化基礎、標準方式関連技術、動き推定/動き補償、予測/直交変換/フィルタ、量子化/エントロピー符号化、領域分割/特徴抽出、3D画像符号化、符号化制御/符号量制御、伝送路(ネット・モバイル等)対応/実装技術、画質評価、その他(新しい符号化等)

映像メディア処理シンポジウム

映像処理基礎、色彩/分光/色空間、画像認識/解析、画像復元/超解像/高精細(4K/8K)画像、3D画像技術/処理、撮像処理/表示処理、CG/映像生成、HCI/拡張現実/人工現実、電子透かし/情報付加、映像処理応用/実装技術、その他(DB, センサ, ITS等)

◎ 一般講演はすべてポスター発表となります。

招待講演

- ◎ 信号処理から画像処理へと進んでみて (福井大学 吉田俊之先生)
- ◎ Adapting Low-Level Perceptual Models for Higher-Level Analysis and Processing (静岡大学 Damon M. Chandler先生)
- ◎ ニューラルネットワークと国際標準化 (三菱電機 峯澤彰様, KDDI総合研究所 河村圭様)
- ◎ 大量メディアデータの流通・利活用を支えるICT実現に向けた取組み (富士通研究所 三好秀誠様)

特別企画

- ◎ 映像処理コンペティション高村杯(WBVC2019)

水面が揺れる水底映像を処理し1枚の静止面を作成、それを参照し水底映像を符号化した際、符号化効率をどれだけ高められるかを競います。今年は機械学習も利用可能な企画としています。

締切

講演申込	9月6日(金)
原稿提出	10月18日(金)
概要提出	11月3日(日)
宿泊申込	11月3日(日)
早割支払	11月3日(日)

参加費: 「初めて割, コンボ割」を実施。

【早割】 ~2019/11/3

一般 (主催・共催学会員):	¥37,000
一般 (非会員):	¥42,000
学生:	¥22,000

【通常料金】 2019/11/4~

一般 (主催・共催学会員):	¥42,000
一般 (非会員):	¥47,000
学生:	¥24,000

実行運営組織

問合先: PCSJ/IMPS事務局

Website: PCSJ&IMPS: <http://www.pcsj-imps.org/>

E-mail: ie-pcsjimps-secretariat@mail.ieice.org

主催 電子情報通信学会 画像工学研究専門委員会

共催 電子情報通信学会 信号処理研究専門委員会
映像情報メディア学会 メディア工学研究委員会

情報処理学会オーディオビジュアル複合情報処理研究会

協賛 画像電子学会

WBVC: <https://sites.google.com/view/wbvc2019/>



PCSJ-IMPS



WBVC2019

